

報告第1号 新たな君津市男女共同参画計画のたたき台(案)について

※ 令和4年1月11日付文書（君市活第681号）で送付しました新たな君津市男女共同参画計画のたたき台（案）に対するご質問・ご意見をまとめたものです。

No.	氏 名	推 薦 団 体 名	質 問 ・ 指摘事項 ・ 意 見	担当課の見解
1	能 城 雪 子	君津市人権擁護委員	(1)＜P.15＞事業番号2「人権問題の学習講座の開催」について、公民館の学習講座の募集時間を考えてほしい。お年寄り向けは平日の昼間でも大丈夫だが、仕事をしている人向けとか、土日あるいは夕方なども設定してほしい。（ないとは言わないが） (2)＜P.15＞事業番号3「人権週間事業の実施」及び事業番号4「男女共同参画週間事業の実施」について、人権週間・男女共同参画に対する啓発の方法を人目を引く方法で考えてほしい。市ホームページ、SNSの現在の内容を見ると、見にくくインパクトが少ないと思える。また、次々と開いていて、最後に何もわからなかったことがたびたびあり、見たい意欲がなくなったこともあった。 (3)＜P.16＞事業番号5「性的マイノリティ(LGBT)に関する理解促進」について、LGBTに対する理解促進は周知が主な内容と理解しましたが、LGBTは具体的事例がないと自分の生活に直接、結びつかない気がします。全てを網羅するには、包括的表現が良いのかもしれませんが、より具体的に場合を分けて周知していただきたいと思います。 (4)＜P.19＞事業番号9「人権・男女共同参画に関する教室の開催」について、人権教室はコロナのためここ2年実施できていないそうですが、要望だけの数を見ても市全体に対して少ないと感じました。全校に訪問できるよう、働きかけをもっと強くやっていけたらと思います。それには、色々な方面からの働きかけが大事かと思います。男女共同参画と一緒にやることを考えてもいいのかなと思いました。 (5)＜P.27＞事業番号16「市内事業所の経営者・管理職実践セミナーの開催」について、市内企業への男女共同参画の推進は強く進めてほしい。セミナーへの参加を強く進めると同時に、その内容を持ち帰りできることから、社内で取り組むよう呼びかけ、時間を経てから、確認することが大事だと思います。 (6)＜P.28＞事業番号26「男性職員の育児休業等の取得促進」について、産前・産後休暇、育児休暇に対して抜けたあとの人員配置は考えているのでしょうか。休暇を取る人がいると、一人減った人数で仕事を分担していると聞いたことがあり、そのような状態がもしあるなら、安心して休暇がとれないかと心配した時がありました。人の確保をしてほしい。 (7)＜P33～34＞ワーク・ライフ・バランスの全ての継続内容は、是非、積極的に進めてほしい内容ばかりです。特に保育園の充実、働く家庭人のために絶対に必要なことです。あぶれる子がいらない施策をお願いします。 (8)＜P.33～34＞ワーク・ライフ・バランスにおいて、男女の意識の違いと思ひ込みは包括的な言葉では実感できないものが多い。千葉市の方の取り組みに具体的な言葉を提示し、そこに男女双方からのコメントをもらう取り組みがあったが、同じような事がここでもできるのではと思われた。女性の本音、男性の本音、気づかなかった思いなどを知る催しなどがあっても良いのではと感じた。	(1)に対しての見解(担当課:生涯学習文化課) 令和3年度、公民館における人権事業にあたっては、一部土曜日の開催やオンラインによる開催などの工夫をいたしましたが、今後より効果的に展開できるよう、実施日時や実施方法などについてさらに工夫してまいります。 (2)に対しての見解(担当課:市民活動支援課) 市ホームページやLINEなどのSNSで周知する際には、見やすいページの作成等に努めるとともに、図書館での特設コーナーの設置や駅でのポスター掲示など啓発方法についても、より効果的な方法について検討してまいります。 (3)に対しての見解(担当課:市民活動支援課) 当事者の方々への理解促進が図られるよう、具体例をあげるなど、より効果的な方法について検討してまいります。 (4)に対しての見解(担当課:市民活動支援課) 人権教室については、ご承知のとおり、年1回希望校のみ実施している状況です。今後は、全校実施に向けて働きかけを行うとともに、事業内容についても、学校へのニーズ調査を行ったうえで、検討してまいります。 (5)に対しての見解(担当課:市民活動支援課・経済振興課) より多くの企業にご参加いただけるよう、君津市商工会議所などにもご協力いただき、事業周知をしてまいります。また、セミナーの内容についても、実際に取組をしていただけるものとなるよう、検討してまいります。 (6)に対しての見解(担当課:人事課) 育休任期付職員や会計年度任用職員を代替職員として配置することにより、職員の業務負担が大きくなるように配慮をしております。人員配置だけでなく他のメンバーでも回せる仕組みづくりに取り組み男性職員が育児休業を取得しやすい職場環境を作ってまいります。 (7)に対しての見解(担当課:子育て支援課・保育課) 毎月の子育て通信の発行や学童保育への支援につきましては、今後も充実した内容となるよう努めてまいります。また、保育園をはじめとした子育て支援の充実につきましては、最も重要な施策の一つと考えております。すべての子育て家庭が、安心してお子さんを産み育てる幸せを実感できるよう、全力で取り組んでまいります。 (8)に対しての見解(担当課:市民活動支援課) ご提案いただき、誠にありがとうございます。より良い事業となるよう、千葉市をはじめ先進地事例を調査研究し、次年度以降の事業に反映させてまいります。
2	石 井 和 子	君津市校長会	＜P.6 1 計画の名称」について、計画の名称が「自分らしく生きられるまち」から「みんなが輝くまち」に変わりました。負を正に戻すというイメージが前者にはあったので、平易でイメージが明るい後者の表現はすべての年代に受け入れられると感じました。	皆様から頂いたご意見を踏まえ、全ての方を対象とする計画名称としました。「みんなが輝くまち」となるように取り組んでまいります。

報告第1号 新たな君津市男女共同参画計画のたたき台(案)について

3	関口牧江	君津市婦人会連絡会	(1)＜P.29＞男性の育児休業取得率が、令和2年度0%ということですが、対象となる男性職員の人数は何人ですか。 (2)＜P.33＞子育て中の期間、家族そろって夕食ができる日が平日でも何日かあると良いです。子どもは特に早寝・早起きが大事です。 (3)耐震関係から公民館の使用ができない場所では、地区の自治会館を利用してオンラインでの参加を呼びかけはできないでしょうか。地区の自治会館も広いところがあります。(オンラインが苦手な人もいますので)	(1)に対する見解(担当課:人事課) 32名が対象となっております。 (2)に対する見解(担当課:市民活動支援課) ワーク・ライフ・バランスの講演会や情報提供などを通じて、家族で過ごす時間の大切さなどについての理解促進を図ってまいります。 (3)に対する見解(担当課:市民活動支援課) 講演会や講座の開催にあたっては、様々な方にご参加いただけるよう、オンラインや自治会館をはじめとした会場での開催も視野に入れ、検討してまいります。
4	齊藤敦	君津商工会議所	(1)＜P.5＞「(3)計画とSDGsの関わり」について、持続可能な開発目標との関係を掲載されたことは評価します。しかしながら、目指す目標(ゴール)と計画の施策項目の関係が、雑駁すぎて見えません。17の目標(ゴール)のうち、この計画と関係する8つの目標は、どの施策と関連するのか、わかりやすく表現してください。例えば、基本的な課題または、施策の方向性と目標(ゴール)との関連を表示する。など (2)＜P.12＞「基本的な課題1 男女共同参画社会実現に向けた意識づくりの現状と課題」について、第4次男女共同参画計画では、記載されていない「性的マイノリティ(LGBT)」に関する記載は、非常に良いと思います。これからは、理解を深めることが必要であると思います。 (3)この計画策定にあたって、市民からの意識・実態調査を行ったことにより計画に対する信びよう性を明確にできたと思います。非常に良かったです。	(1)に対する見解(担当課:市民活動支援課) 各施策に対するSDGsの関連するゴールについて、掲載させていただきます。 (2)に対する見解(担当課:市民活動支援課) 第5次男女共同参画計画では、性的マイノリティ(LGBT)の方々に対する理解促進を図るとともに、具体的な支援策について検討してまいります。 (3)に対する見解(担当課:市民活動支援課) これからも市民の意見を反映した計画となるように取り組んでまいります。
5	小川杏奈	君津市PTA連絡協議会	(1)＜P.25＞「基本的な課題4 働く場における男女共同参画の促進の図表13 事業所が希望する支援」について、「特にない」が36.6%と一番高くなっていることは、残念に思います。 (2)＜P.26＞「基本的な課題4 働く場における男女共同参画の促進の図表16 市内事業所一般事業主行動計画策定状況」について、「策定する予定がない」が52.9%と最も高く、そもそも予定すらない事業所が多いことは問題だと思います。事業所に働きかけをしていくことが大事だと思います。 (3)＜P.26＞「基本的な課題4 働く場における男女共同参画の促進の図表14 出産・育児・介護等で退職した女性の再雇用実績」について、「女性の再雇用の実績はない」が52.3%ということで、事業所に働きかけをしてほしいと思います。事業所には積極的に女性の雇用を考えてほしいものです。 (4)＜P.30＞「基本的な課題5 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進」について、P.13図表1を見ると「男女とも仕事をし、家庭や育児も分かち合うのが良い」が年代別にも最も高いが、現実的にはなっていない。まだまだ男は仕事、女は家庭の意識が強く、理想と現実がものすごく遠い気がします。 (5)＜P.37、38＞事業番号41「配偶者暴力に関する相談体制の整備」及び事業番号43「配偶者暴力に関する相談窓口の周知」について、共に区分が充実とありますが、全然まだまだだと思います。P.38 DV経験者でどこにも相談しなかった市民の割合(市民意識調査)で、令和3年度、63.7%とあります。 (6)＜P.35＞「基本的な課題6 あらゆる暴力を根絶する社会づくりの現状と課題」について、DV経験者はどこにも相談しないことが多くあることから、加害者側の相談窓口があっても良いのかなと思います。家庭内で起こる問題が表に出にくいのは、仕方のないことと諦めず、何とか声を上げてもらえるように考えていくことが大事だと思います。 (7)＜P46＞事業番号58「消防団への女性の入団促進」について、区分が充実とありますが、消防団員に占める女性の割合が令和2年度で2.7%とのことでずいぶん低いかと思います。	(2)に対する見解(担当課:市民活動支援課・経済振興課) 多くの事業所に計画を策定していただけるよう、適切な情報提供や計画策定に向けた働きかけを積極的に行ってまいります。 (3)に対する見解(担当課:市民活動支援課・経済振興課) 出産や育児、介護などを理由に退職した女性に対する再雇用について、市内事業所に対し、積極的に働きかけを行ってまいります。 (4)に対する見解(担当課:市民活動支援課) 未だに根強く残っている「男は仕事、女は家庭」といった固定的な性別役割分担意識を払拭するため、あらゆる機会を通じて男女共同参画の意義と重要性について働きかけをおこなってまいります。 (5)に対する見解(担当課:子育て支援課・市民活動支援課) 引き続き、様々な機会を通じて相談窓口の周知に努めるとともに、こども家庭相談室に寄せられる関係機関等との情報共有を図り、DV被害者の早期発見及び相談窓口への連携が行えるよう努めてまいります。 (6)に対する見解(担当課:子育て支援課) こども家庭相談室において、DV被害者のみならず、DV加害者からの相談についても対応しております。配偶者に対する接し方など、円滑な関係性を構築することができるよう必要な助言や支援を行うことは可能と考えます。 (7)に対する見解(担当課:消防総務課) 本市の消防団は、令和3年4月1日現在で792名の団員が在職しており、全ての災害や訓練等に従事する基本消防団員と、特定の災害や活動(災害後方支援や救護、火災予防の普及啓発等)に従事する機能別消防団員で構成されておりますが、機能別女性消防分団には現在、15名の女性が在職し、機能別女性消防分団の定数である13名を満たしている状況です。また、機能別市役所分団にも現在、6名の女性が在職しており、本市における女性消防団員は、合計21名となっております。全団員792名に占める女性の割合からみますと、決して高い数値ではありませんが、引き続き、君津市のHP等でPRし、女性の入団を促進してまいります。

報告第1号 新たな君津市男女共同参画計画のたたき台(案)について

6	石川 昭一	君津市国際交流協会	(1)＜P.28＞事業番号21「女性の参画が少ない分野での男女共同参画の推進」について、女性人材の少ない現場にいる女性の姿や言葉に触れる機会は、中高生に色々な刺激を与えてくれると思います。 (2)＜P.15＞「施策(2)男女共同参画に関する啓発」について、男女共同参画意識の更なる醸成には長い時間が必要ですが、男女共同参画週間事業(啓発)に期待します。(すぐ数値目標には表れにくい) (3)＜P8.9＞「4 優先的取組事項」について、去年の市民意識調査結果を活用した4つの取組を選んだのは、分かりやすく良いと思います。 (4)＜P.39＞「基本的な課題7 誰もが安心して暮らせる環境の整備」について、対象の幅が広く、的が絞りにくい気がするが、現状把握をしつつ施策を見直すことが大事だと思います。 (5)＜P.41＞事業番号50「外国人市民相談窓口等の充実」について、外国人市民アンケート結果を参考に相談窓口の形を見直す時期かと思う。就労者が増えていることから、企業との情報交換が重要だと思います。 (6)＜P.41＞事業番号51「外国人児童生徒・帰国児童生徒に配慮した教育の推進」について、児童生徒に配慮した環境整備が安心につながると思うので、家庭(親)も含めて確認が必要だと思います。	(1)対しての見解(担当課:市民活動支援課) 実際に活躍している女性技術者や研究者を紹介することなどにより、将来の姿を具体的にイメージしてもらえるような取組をしてみたい。 (2)対しての見解(担当課:市民活動支援課) 男女共同参画週間(6/23～6/29)に合わせ、市ホームページや啓発チラシなどを活用した啓発活動を実施するとともに、図書館の特設コーナーにおいて様々な男女共同参画に関する図書を手にとっていただくことにより、男女共同参画に対する理解を深めていただくことで、更なる意識の醸成を図ってまいります。 (4)対しての見解(担当課:市民活動支援課) 必要に応じて事業内容を適宜見直し、現状と課題に応じた施策を展開してまいります。 (5)対しての見解(担当課:市民活動支援課・経済振興課) 令和4年に実施する外国人市民アンケートにおいて、外国人市民の現状について把握し、外国人市民に対する各種施策に活かしてまいります。また、近年、増加しております外国人就労者について、必要とされる支援策について検討するため、状況に応じて市内企業との意見交換をしてみたい。 (6)対しての見解(担当課:学校教育課) 外国人児童生徒・帰国児童生徒が安心できる学習環境を整えることができるよう、該当する家庭と確認しながら、必要に応じて、日本語指導員(国際化コーディネーター)を派遣いたします。
7	井上 美代子	公募	(1)「【概要】優先的取組2 女性活躍の推進」について、5～8行目「社会のあらゆる方針決定過程における女性が参画することへの～」の文章は分かりやすい表現にしていきたいと思います。 (2)＜P.22＞事業番号14「女性リーダーの育成支援」について、「君津市婦人会連絡会」、「君津女性ひろば」は、その存在を知らない市民が多数のようです。このような場(組織)のみを利用してのリーダーの育成支援は、市民への計画の波及効果を考える場合、方向性の転換が必要かと思われます。	(1)に対する見解(担当課:市民活動支援課) ご意見をもとに、以下のとおり修正します。 (旧)社会のあらゆる方針決定過程における女性が参画することへの推進や支援体制を整備等することが必要である。 (新)企業や地域などの意思決定の場における女性の参画をより一層推進するため、機運づくりや支援体制の整備等が必要である。 (2)に対する見解(担当課:生涯学習文化課) 女性のリーダー育成支援については、既存の団体への支援はもちろんですが、多世代にわたり、より多くの方々に関わっていただくことが大切であると考えます。時代に沿った新たな展開など今後の効果的な方向性について研究してまいります。
8	壁屋 元生	公募	(1)＜P.6＞「2 基本理念」について、「生きがいのある職業(職務)を身に付けること」が具体的なイメージとして受け入れやすいと思います。 (2)＜P.9＞「優先的取組4 DV・児童虐待等における暴力の根絶」について、近年、暴力の根源は家庭内事情に係る問題が基本である。家庭内における子どもの存在は、宝物という意識が両親に薄いところに問題がある。子どもにも夢が必ずある。その夢に花を咲かせるべく親は努力すべき。苦痛はどんな時にも伴うもの。負けずに両親は努力しましょう。	(1)に対する見解(担当課:市民活動支援課) ご意見として参考にさせていただきます。